

2019 年 2 月 6 日(水)～2 月 8 日(金)開催
『第 27 回 3D&バーチャル リアリティ展』に出展
～3D 地図データによる様々な業務用途での 3D ソリューションを紹介～

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、2019 年 2 月 6 日(水)～2 月 8 日(金)まで、東京ビッグサイトで開催される「第 27 回 3D&バーチャル リアリティ展」に出展します。建設業界における BIM^(※1)・CIM^(※2)業務での活用や、自動車業界におけるドライブシミュレーション、ゲーム・VR コンテンツ制作など様々な用途での地図による 3D ソリューションに加え、今回、3D 地図データのオンライン提供サービス(2019 年 4 月開始予定)について紹介します。

※1 Building Information Modeling:コンピュータで 3D の建物情報モデルを構成すること。

※2 Construction Information Modeling:BIM の土木分野での応用。



BIM/CIM での活用例
(画像提供:レッドスタックジャパン)



ドライブシミュレーションでの活用例
(画像提供:理経、バーチャルメカニクス)

■主な出展内容

3D 地図データの各種用途での利用事例

【建設業 BIM・CIM 業務向け】

- ・建築用プレゼンテーションソフトウェアに、「3D 都市モデルデータ」を読み込み、竣工イメージを効果的に表現した事例の紹介。
- ・周辺の構造物を考慮して風の流れを可視化できる、環境シミュレーションの紹介。
- ・BIM・CIM ソフトウェアでの 3D 地図データを活用した施工シミュレーションの紹介。

【自動車業 ドライブシミュレーション向け】

- ・各種ドライブシミュレーションソフトウェアに読み込んだ、背景データとしての「3D 都市モデルデータ」と、その道路形状に合わせた「3D 誘導ネットワークデータ」の活用事例の紹介。

【エンタメ・研究・その他】

- ・ゲームや映像などのデジタルコンテンツ制作事例の紹介。
- ・交通流解析や災害予測シミュレーションの結果を 3D 都市モデル上で効果的に可視化した事例の紹介。
- ・「3D 都市モデルデータ」をもとに 3D プリンタで制作した、東京都中心部の 3D ジオラマを展示。

【参考出展】

- ・「3D 地図データオンライン提供サービス」(2019 年 4 月開始予定)の紹介。

<補足事項>

■ゼンリン 3D 地図データ オンライン提供サービス(2019 年 4 月開始予定)

3D 地図データは使いたいけれども、「ソフトによって 3D の設定がバラバラで大変」、「今すぐデータを使いたいけど手続きが煩雑」などのお客様が抱くお悩みを解決します。

いつでも必要な範囲の 3D 地図データをお客様の利用ソフトに最適な仕様でダウンロード可能になります。

サービス概要



※3D 地図データ: <https://www.zenrin.co.jp/product/category/gis/contents/3d/index.html>

■イベント概要

出展イベント	第 27 回 3D&バーチャル リアリティ展(総称:日本ものづくりワールド 2019) https://www.japan-mfg.jp/ja-jp/about/ivr.html		
日時	2019 年 2 月 6 日(水)~2 月 8 日(金) 10:00~18:00 (8 日のみ 17:00 終了)		
会場	東京ビッグサイト 西 1・2 ホール	ゼンリンブース位置	西 1 ホール 3-61

※記載されている社名、商品名は各社の登録商標または商標です。